



チー ム 身 延

学校の理念：「すべての子どもに笑顔があふれる学校を・・・」

身延町立身延小学校
Tel 0556-62-0066
Fax 0556-62-0368

「腐草蛍と為る」(ふそう ほたると なる)。昔の人は、腐った草が蛍に生まれ変わると信じていたと聞いたことがあります。蛍の飛び交う季節を迎えました。残念なことに、今年も「一色の蛍祭り」は中止になりました。

きっと人の居ない水辺を乱舞し、光でコミュニケーションをとっていることでしょう。初夏の風物詩。蛍の光は幻想的で素敵ですよね。

蛍といえば、きれいな水辺に住む源氏ボタルや平家ボタルを思い浮かべますが、日本には40種類以上のボタルが存在し、しかも沖縄には約20種のボタルが住んでいて、1年を通じて出会えるとも言われています。

身延小学校の145名の児童も、1年を通じてキラキラと輝きを放っています。いつでも学校を開放しています。児童の様子を見に来てください。もちろん校長室も開放しています。



自分の存在を知らせるボタル

支会陸上記録会



伝わる緊張感！

2年ぶりに陸上記録会を実施することができました。練習には、4年生も参加しました。本番では、5、6年生が出場し、自己の記録を伸ばそうと頑張りました。結果はどうであれ、自分の記録の更新に一生懸命努力している姿に感動したのは、私ばかりではなかったと思います。心からエールを送ります。当日も含め、各ご家庭でのご協力もありがとうございました。皆さんの支えがあるから子どもたちも頑張れるのでしょうか。

今年は、グラウンドが思うように使えませんでした。練習の際、身延中学校の皆さんが、快くグラウンドを貸してくださいました。こちらも大変ありがたいことです。

昨年開催できなかったこの記録会が開催できたこと、大会までの取り組みの過程(大切さ)を子どもたちが学んだこと、大きな成果だと思っています。

また、大会に参加することから得る、緊張感と臨場感、そして達成感と、またその逆もあるかもしれません。それらすべてひっくるめて、「経験こそ宝」ですね。さらに、子どもたちにとっては、なんともいえない空気感を体感・体得できたこともプラスになったことでしょう。



終了後に全員で記念撮影！安堵感と達成感が伝わってきます！

マナーも良かったです。日本人のもつ礼儀正しさ。

「礼に始まり、礼に終わる。」行為、体現してしまし

た。これは、世界に誇れる行為だと思います。子どもたちも、第1条と6条と第7条が達成できたのではないのでしょうか。

※この陸上記録会も、数多くの方々の協力によって開催できました。感謝の連鎖です。人はいったい1日に感謝する回数は何回あるのでしょうか。朝起きて寝るときまでに……。きっと数え切れない数になるでしょう。ありがたみを感じながら毎日生活したいですね。20年ほど前に「ありがとうの数だけ幸せになる。だから感謝 感謝で手を合わす。」と、あるお寺に書かれていた事を思い出しました。

5月20日（木）に3年生以上の子どもたちが、体育館に集まり児童総会が開きました。「仲間との【絆】を大切に、笑顔の花を咲かせよう！」のテーマのもと、①仲間と協力し、楽しい学校にしよう。②一人ひとりが、力を生かしてがんばり合える学校にしよう。③「なりたい自分になるための10カ条」を守り、自分をみがこう。という児童会の活動目標と、各委員会の活動計画も承認されました。具体的な10カ条を以下に記します。



身延小学校 子どもと教職員（大人）のための10カ条

第1条：あいさつをしっかりと（気持ちのよいあいさつ 語先後礼）

第2条：そうじをしっかりと（師弟同行）

第3条：時間を守る（相手の時間を大切に）

第4条：くつをそろえる（脚下照顧）

第5条：話をしっかりと聞く（傾聴の姿勢）

第6条：「はい」と返事をする（気持ちのよい返事 素直な心）

第7条：「ありがとう」を言う（精神の安定）

第8条：みんなで協力する（連帯感、所属感の醸成）

第9条：うそをつかない。（正直でいる 正直は最善の策 正直の頭に神宿る 純粹無垢の魂）

第10条：忘れ物をしない（連絡帳にきちんと書く 時間に余裕をもつ 整理整頓し置き場所を決める）



朝のあいさつ運動の様子

私たち教職員（大人）も意識して取り組みたい10カ条です！子どもも大人も、みんなで取り組みたいですね。きっと素敵な学校になるとと思います。

学級役員を紹介！

いよいよ1学期も中盤にさしかかりました。残り1ヶ月半、全校145名で素敵な学年、素敵な学校を創りましょう。一人ひとりが主役です。一人ひとりが大事な歯車のひとつです。児童会本部役員や学級役員だけがいくら頑張ってもよいものにはなりません。大切なのは、リーダーシップとそれを支えるフォローシップです。そして、大人の温かな声かけです。



身延見聞録

生活科や社会科の授業で、地域を訪問する機会がよくあります。道すがら、いろいろな方々が子どもたちに笑顔で声をかけてく

ださいます。とってもありがたいです。「地域の方々に育てられている学校だな。」と、しみじみ感じます。お店の前を通る時などは、働いている方がわざわざ外に出てきてあいさつをしてくださいます。しかも、気がつくと、店員さんにつられて、お客さんまで出てきてくれます。本当に温かい町だと実感しています。

R3年度 1学期学級役員		
	学級長	副学級長
2年	こほら ゆな 小原 ゆな	いちかわ じん 市川 仁
3年	ほしもと こはく 橋本 虎珀	いちかわ ふふみ 市川 ふふ実 うえまつ まな 植松 茉菜
4年	くまがい ゆづき 熊谷 悠月	かただ けいしん 片田 啓新
5年	ほさか みこ 穂坂 美心	さの えいち 佐野 瑛一
6年	すわ ここみ 諏訪 心咲	はやし さくら 林 咲良

※副会長の人数は、必要に応じてです。